



学校祭での合唱コンクールの様子
(富良野市立富良野東中学校)

No. 100 (平成20年11月1日)

お も な 内 容

	ページ
随 想	1
全教連全国大会の概要	2
研究室では	3
第13次研修事業策定に当たって	4～5
研修講座寸描	6～10
心に残る授業 その56	10
お知らせ・ご案内	10



「研修に期待して」

上川教育研修センター組合

組合長 西川 将人

上川教育研修センターだより「教育研修」が、研修センター開設以来発行を重ね、本号をもって節目となる第一〇〇号の発刊となり、大変に意義深いことであると存じます。これからも管内教育振興の羅針盤としての役割を果たしていただきたいと期待しております。

ご案内の通り、当研修センターは、管内教育振興のため、教職員の研修機会の保持を目指し、関係する皆様方の大きな期待と熱い思いをこめ、昭和四十八年に、管内全市町村が協力し設立した研修機関であり、本年、開設三十五周年を迎えました。

この間、「三年に一度は」を合い言葉に、毎年、ほぼ千人を超える教職員が当研修センターで資質向上に努められ、教職員はもとより、関係する皆様方の研修にかける並々ならぬ熱意が、現在も脈々として受け継がれていることは誠にうれしい限りです。

現在、国をあげて教育改革が推進されておりますが、時を超え、教育の成果は、その直接の担い手である教職員の資質向上に負うところが極めて大きいことは言うまでもありません。

管内の教職員の皆様には、教育改革のねらいを達成し、次代を担う子どもたちのために、日々、自己研鑽に努められま

すよう強く願っております。

そのためにも、私ども、センター組合は、管内の市町村長、各教育委員会をはじめとする関係の皆様方のご指導とご支援をいただき、研修センターの機能を十分に発揮できるよう条件の整備に努め、教職員の皆様の充実した研修の場となるよう最大限の努力をしなければならぬ、と意を新たにしております。

当研修センターが、「試そう上川の力で」「創ろう上川の力で」「生かさう上川の力」のキャッチフレーズの通り、今後とも、教職員の研修はもとより、管内教育振興の中核的な役割を担えるよう、皆様方の深いご理解とご協力をお願い申し上げます。



五年生の稲刈りの様子

(旭川市立旭川第三小学校)



センター 日誌

7月15日	夏季拡大研究室会議
7月28日	研究室夏季集中研
7月28日 ～8月7日	道研連夏季所員研
8月5日	夏季合同所員研修会
8月19日	センター組合議会運営委員会
9月18日	センター組合議会本会議
9月19日	全国教育研究所連盟
11月1日	教育課題研究協議会旭川大会
※毎週火曜日	センターだより第100号発行
※随時	研修講座講師打ち合わせ会議

全国教育研究所連盟 教育課題研究協議会旭川大会

九月十八・十九日の両日、「教員の資質向上のために」をテーマとした全国教育研究所連盟教育課題研究協議会旭川大会が、今年度の北海道教育研究所連盟発表大会も兼ねて、旭川市大雪クリスタルホールを会場に、上川教育研修センターが主管し、開催されました。

文部科学省や国立教育政策研究所、北海道教育大学旭川校、北海道立教育研究所から合わせて九名の講師をお迎えしました。また、道内からは三十一の研修センター等から、道外では北は青森から南は沖縄まで三十五の研修センター等から合わせて一七〇余名が参集し、教員の資質向上を図る校内研修の在り方等について熱心に協議を重ね、実りの多い研究会となりました。

当研修センターが、全国的な研究大会を運営し、成功させるとともに、管内教育の振興にも大きな役割を果たすことができました。

ここに、研究大会の概要をお知らせします。講演内容や分科会の資料等は当研修センターで保存しておりますので、ご依頼があれば詳細をお知らせいたします。

○基調講演 「教員の資質を確保するために」

講師

文部科学省大臣官房（初等中等教育局担当）審議官 前 川 喜 平

○シンポジウム テーマ 「新教育基本法における教員の資質向上策」

シンポジスト

文部科学省初等中等教育局初等中等教育企画課	専門官	大 川 晃 平
文部科学省初等中等教育局教職員課	課長補佐	山 田 泰 造
北海道教育大学旭川校	教授	矢 野 敏 文
北海道立教育研究所教育開発部	部長	川 上 典 典

コーディネーター

国立教育政策研究所 総括研究官 千々布 敏 弥

○分科会

第一分科会：「学校に応じた校内研修の工夫」

〔発表1〕新潟県立教育センター教育支援課教育研究班指導主事	桑 原 哲 朗
〔発表2〕広島市教育センター研修1部	指導主事 島 本 圭 子
〔発表3〕北海道教育研究所連盟	共同研究推進委員 長 澤 孝 次
【助 言】国立教育政策研究所	教育課程調査官 宇 田 茂

第二分科会：「教員の専門性を伸ばす研修の工夫」

〔発表1〕香川県教育センター研究開発課	主任指導主事 濱 崎 良 重
〔発表2〕横浜市教育センター研究研修指導課	指導主事 田 中 昌 彦
〔発表3〕兵庫県立教育研修所義務教育研修課	指導主事 道 前 弘 志
〔発表4〕岐阜県総合教育センター	センター長 佐々木 信 雄
【助 言】国立教育政策研究所	総括研究官 千々布 敏 弥



開会式では前川審議官からご祝辞をいただきました



4名のシンポジストによるシンポジウムの様子

【研究主題】

思考力・判断力・表現力等をはぐくむ
学習指導の在り方 ～1年次～

今、研究室では

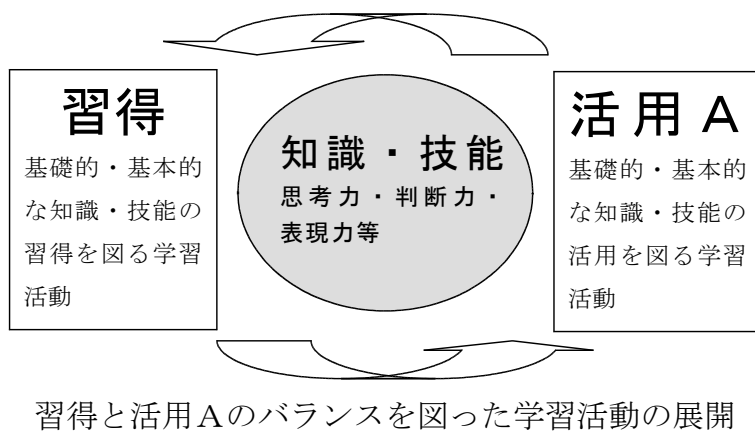
新学習指導要領解説の内容を踏まえ、研究のねらいをより焦点化したことにより、年度はじめにお知らせした研究主題を変更しました。

今回のセンター便りでは、研究内容の単元(題材)構成の工夫についてご紹介いたします。

【単元(題材)構成の工夫について】

「習得・活用A」の過程

基礎的・基本的な知識・技能の習得を図る学習活動とこれらの知識・技能の活用を図る学習活動を相互に関連させながら位置付け、児童生徒が知識・技能や思考力・判断力・表現力等を身に付ける学習過程(1単位時間、もしくはその連続)。



※「活用A」は、基本的に1単位時間の授業中に身に付ける知識・技能の活用を図る学習活動(学習の場面)とおさえている。

「探究」の過程

総合的な学習の時間を中心として行われる、教科等の枠を超えた横断的・総合的な課題について各教科等で習得した知識・技能を相互に関連付けながら解決するといった探究活動を位置付け、知識・技能や思考力・判断力・表現力等、学習意欲を調和的に定着・育成する学習過程(1単位時間、もしくはその連続)。



「活用B」の過程

単元(題材)を通して身に付けた複数の知識・技能から、必要なものを選択したり、互いに関連付けたりしてそれらの知識・技能を活用し、思考力・判断力・表現力等を高める学習過程(1単位時間、もしくはその連続)。



研究協力校の授業実践

期 日	研究協力校	教 科	期 日	研究協力校	教 科
10月29日(水)	旭川市立永山西小	6年算数	10月30日(木)	旭川市立春光小	2年音楽
11月13日(木)	旭川市立北星中	1年英語	11月20日(木)	旭川市立永山小	2年国語
11月21日(金)	旭川市立東五条小	1年算数			

研究員の授業実践

期 日	研究協力校	教 科	期 日	研究協力校	教 科
6月23日(月)	旭川市立新富小	2年国語	10月 1日(木)	東神楽町立東神楽小	4年国語

※平成21年2月17日(火)に、センター発表会において研究実践の報告をします。

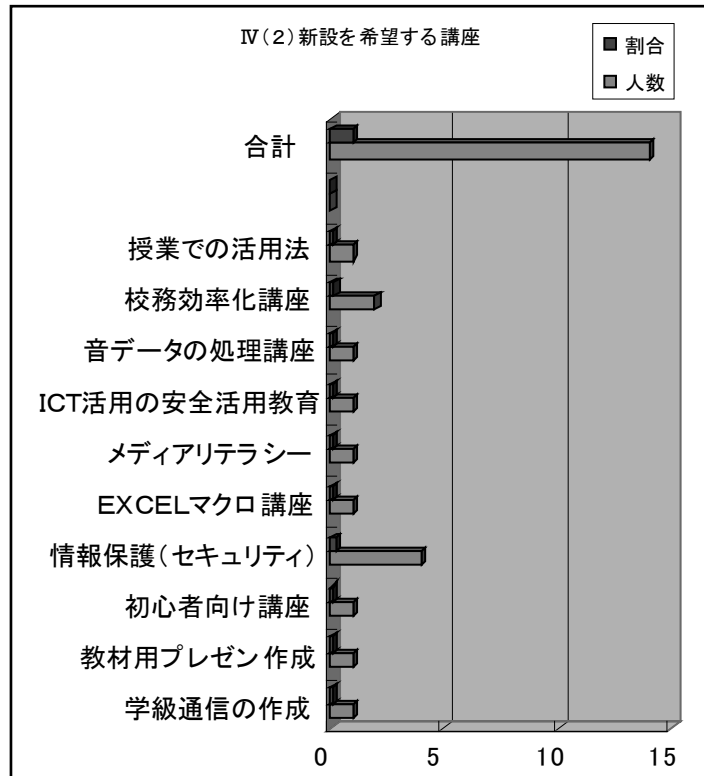
2 情報処理研修講座について

(1) 13次のパソコン実技講座の中で新設を望むものについて

情報保護（セキュリティ）講座… 29%
校務の効率化を進める講座 … 14%

(2) パソコン実技講座に対する要望について

- 情報管理意識の高揚とセキュリティに関する講座の開設
- パソコンによる通知表等の作り方，活用，管理についての情報や交流
- 職場でのネットワーク構築の基礎講座
- 一元的管理と活用方法の講座（実務の効率化に向けたデータベース集やワークシート集など）
- 各学校への出前講座
- 授業の中での効果的なパソコン活用，具体的な実践例の提示・交流の講座



【第13次研修事業計画に向けて】

- ・「情報保護（セキュリティ）講座」などに関心が高く，年齢，経験などに応じた講座を望む声もあることから，講座の内容面で検討します。
- ・「校務処理の講座」等，実際の校務や実務に直結した講座を望む声と，「ICT 活用の安全活用教育」などの情報モラルの研修講座を望む声があることから，内容面を検討します。
- ・出前講座を望む声もあることから，小規模な形での講座を検討します。

3 これからのセンターへの期待と要望

- 地元の大学，教育大学旭川校との連携の継続
- 学校関係だけではなく，異業種の方（経済界，NPO，サービス業など）が講師となるような講座の開設
- 小中の連携と交流を図ること
- 講座開設について学校行事の時期をなるべく外すこと
- 上川の研究の中心となつての事業推進，若い教員が即，実践できる研究
- 理論と実践に根ざした情報発信

4 その他の要望

- 第2研修室の展示コーナー，書籍等の一層の充実
- 駐車場を増設
- センターのHPを充実
- 上教研などとタイアップする出前講座の活用

市内小中学校，管内小中学校，各市町村教育委員会，各市町村立幼稚園，合計254施設に対してのアンケート調査，さらには，講座を受講していただいた皆様から寄せられた貴重なご意見をもとに，基本構想を作成しています。

講座日程の組み方や講座の具体的な内容など細部につきましては，今後更に検討を重ねて決定させていただきます。

第13次研修事業策定に当たって

上川教育研修センターでは、来年度から第13次の3ヵ年研修事業がスタートいたします。更なる研修の充実を図るために、市内小中学校、管内小中学校、各市町村教育委員会、各市町村立幼稚園、合計254施設に対してアンケート調査を実施いたしました。多くの皆様（137施設の回答、回収率54%）から貴重なご意見をいただきました。ここに深く感謝申し上げます。

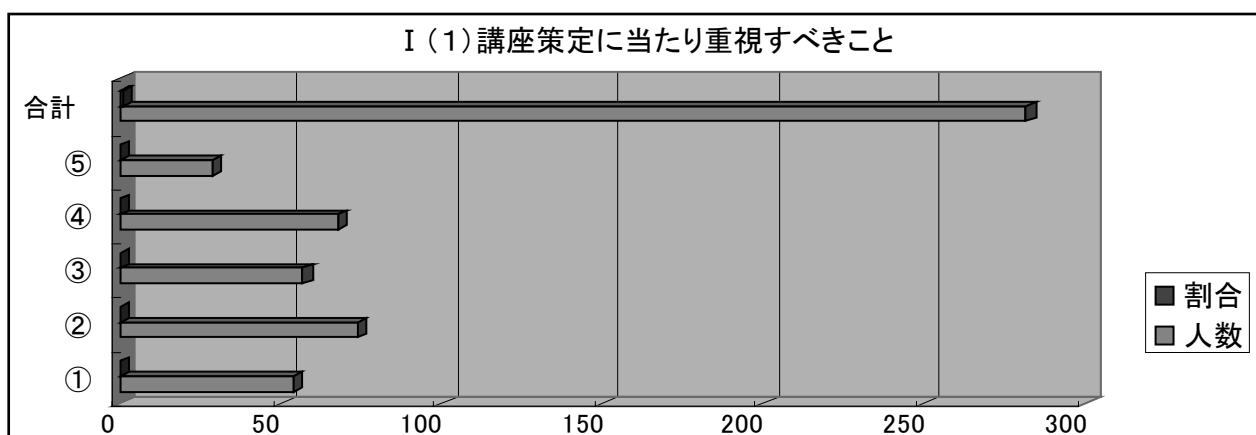
「センターだより」の紙面で、アンケート結果の概要をお知らせいたします。また、その結果を参考に、第13次研修事業計画策定の基本的な考え方をまとめましたので掲載します。

なお、○のご意見につきましては、皆様のアンケートから抜粋させていただきました。

1 研修講座について

(1) 13次計画で重視すべき考え方について

- | | |
|---------------|-----|
| ①小・中合同の講座開設 | 19% |
| ②日程の分離開催の講座開設 | 26% |
| ③長期休業中の講座開設 | 20% |
| ④「出前講座」の開設 | 24% |
| ⑤「文化講座」の開設 | 10% |



(2) 研修講座の開催時期・日程の要望について

- 課業日以外での講座の充実（小規模校を中心として）
- 一日日程の講座等，より参加しやすい日程
- 長期休業中の講座の充実（通常勤務のときは参加が難しい場合もあるので）
- 開設講座の基本的な考え方の中の「二日連続ではなく，分離で」という考え方の継続

(3) 研修事業内容に関する要望について

- 一般教員の危機管理（保護者対応）の講座の新設
- 企業経営者やその道のプロの講話
- 授業参観を中心とした講座設定
- 教職員の経験年数やニーズを踏まえたコース別講座の多様化（基礎編～応用編）

【第13次研修事業計画に向けて】

- ・13次計画で特に重視すべき基本的な考え方については、「日程の分離開催の講座の開設」「出前講座の新設」を望む声が多いことから，出前講座の充実を図るとともに，分離開催を行う講座について検討します。
- ・研修講座の開催時期・日程について，「一日日程の講座」「長期休業中の講座」等，課業日以外での講座の充実を望む声が多いことから，「二日日程」を基本としながら，「一日日程」の講座等，参加しやすい研修講座の開設に向けて検討します。
- ・研修事業全般について，「危機管理（保護者対応）」等，今日的課題に対する講座の新設や民間講師の講話を聞く機会の設定を望む声が多いことから，各講座の講師選定に関わって，幅広く検討します。



森田講師による学校図書館改善の視点についての講義

8 学校図書館経営 6/18

「学校図書館が変われば、学校教育が変わる」という言葉がとても印象的でした。学校図書館がもつ「学習情報センター」という役割を作るのは、簡単なことではないですが、生徒にも教師にも役立つ図書館作りに務めたいです。

(旭川市立明星中学校

鈴木めぐみ)

研修講座
寸描
その2

「確かな学力」を身に付け
させるための研修講座
― 受講者の声から ―

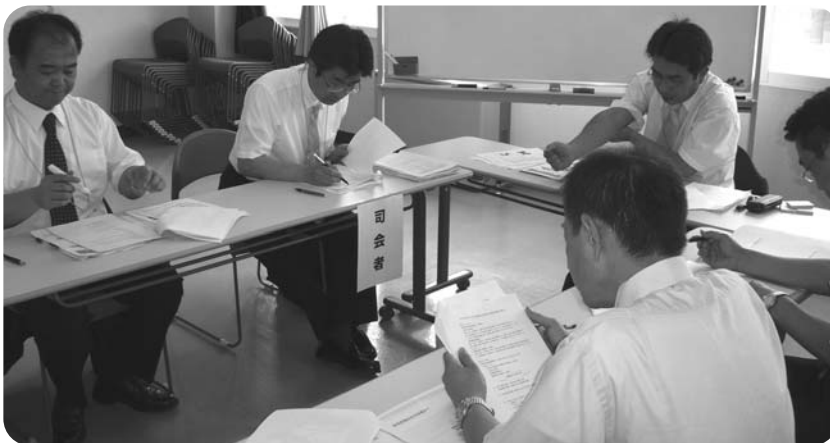
9 小学校英語活動 6/18



色など、覚えた英語を友だちと一緒に楽しく活動しながら歌や動作などで表現している様子 (北鎮小)

新学習指導要領の解釈、読み取り、移行期の対応を新たな視点から考えることができました。演習ではゲームを行う中での細かな配慮、気づかいを講師の方の中から見つけ出すことができました。感じたことを、本校のものにしていきます。

(旭川市立旭川小学校 小玉智生)



「学校の活性化を目指した学校経営の在り方」についてのグループ討議

10 学校経営Ⅱ 6/23・24

新任教頭二十一名が受講。株式会社太田硝子店代表取締役会長、東川町教育委員会生涯学習課長、管内・市内校長による講話、説明など、それぞれの立場、視点からお話をいただきました。「危機管理」に関する事例研究やグループに分かれての「学校の活性化を目指した学校経営の在り方」についての討議では、熱心な研究協議が進められました。

11 生活科指導 6/25・26



うさぎの抱き方の指導 (朝日小)

各校での実践内容、授業の実際等を学ばせていただき、今後の授業計画や、指導をしていく上で、大変参考になりました。二日目は、研究授業や旭山動物園での実習を通じて体験学習の重要性を感じました。ご指導ありがとうございました。

(旭川市立大有小学校

張山和貴子)



12 複式教育 7 / 2・3



学習リーダーを中心とした自力解決をめざす複式授業 (美進小)

今、三・四年生の担任を持っています。複式について学んだのは初めてで、大変有意義なものでした。「子ども一人一人を見ること」「コミュニケーションの持たせ方」この二つを心がけ明日からの指導に生かしていきます。

(富良野市立東小学校
吉川和江)

17 学校経営Ⅲ 7 / 30・31

講話・提言・研究協議の他、見学や実習など、多様な内容で充実した講座でした。講師の方たちの確かな助言と各学校で実践を重ねている教頭先生たちの熱意に大いに刺激を受けた二日間でした。自校を離れ、貴重な自己研鑽の場をいただきました。

(旭川市立北光小学校 中谷扶美子)



「物づくり体験」でのフォトスタンドの製作 (東海大学芸術工学部)

18 読書活動 7 / 31

たくさんさんの書物の紹介をまじえながら、読書指導の現状と課題など理論的な部分と、ブックウォーク、読書会など実技的な部分があり、とても充実した内容でした。特に「ブックウォーク」の手法は、子どもたちの主体的な読書活動を促す素晴らしい方法だと感じ、学校に戻ってすぐに実践したいと思いました。御指導ありがとうございました。

(士別市立系魚小学校
佐々木きみよ)

20 家庭科実技 8 / 4

調理実習の内容、家庭科教育の資料共に豊富で大変驚きました。実習では講師の先生方の細やかなご配慮や気さくなお話から指導の在り方を教えていただきました。研究協議と実践交流では今後授業で活用できるような情報やアドバイスをいただきました。終始和やかな雰囲気の中、楽しく受講することができました。ありがとうございました。

(士別市立上士別中学校 西川和美)



国語の授業で友達から紹介された本を探している様子 (北光小)

21 体育科実技 8 / 7



「器械運動」における指導のポイントについて実技を通して学んでいる様子 (永山中)

新学習指導要領についてわかりやすく解説していただき、理解が深まりました。また、実技では補助の仕方や指導のポイントを自ら体験しながら教えていただき、すぐに実践できるものばかりでした。御指導いただきありがとうございました。

(旭川市立愛宕小学校
鈴木あきり)



調理実習でのプリンづくり (東陽中)



22 書写実技 8/11

講義、実技を通して、書写指導の現状や具体的な指導法について学ぶことができ、非常に有意義な研修となりました。とくに場面指導の様子は、大変参考になりました。御指導、本当にありがとうございました。

(美瑛町立美進小学校 滝沢智朗)

「基本的な筆使いと文字の組み立て方」等、実技を通して学んでいる様子 (神居東小)

23 造形実技 8/11



作品の評価のポイントについて熱心に討議をしている様子 (永山中)

作品制作の実際、授業実践に役立つねらいの構築、作品鑑賞や評価のポイントなど、現場にそのまま活用できる、充実した実技研修でした。講師の先生方にはリラックスした雰囲気の中で、大変丁寧な御指導いただきました。深く感謝いたします。

(愛別町立愛別中学校

奈良祐明)



24 音楽科実技 8/28

実技研修では、発声の基本を自然に身に付けられる練習方法や、楽しい手遊びを取り入れた歌など、明日からすぐに実践できるものばかりで大変有意義な研修でした。汗をかきながら楽しく活動ができてとてもよかったです。

(上富良野町立上富良野小学校 甲斐由絵)

「ジェットコースター」という曲の速さ、強さを感じながら自分たちで工夫しながらリズムカルに歌っている様子 (大町小)

25 社会教育 9/24・25



コミュニケーショントレーニングに熱心に取り組む様子

2日間の講義、演習は大変参考になるものでした。特に人間関係を豊かにするトレーニングでは、アドベンチャー教育的な視点から、子どもたちの成長を促すヒントをいただきました。講師の先生方に大変感謝します。

(富良野市立富良野東中学校

宇田顕人)



出前講座

特別支援教育（東町小） 6/16

新卒三年目をむかえ、学級経営がうまくいかず、悩む日々を送っています。そんな時、この講座を受け、困り感のある子どもへの指導の手立てについて教えていただき、大変勉強になりました。今後の指導に生かしていきたいと思えます。

（旭川市立東町小学校 西原 蘭）

「通常学級における特別な教育的支援が必要な児童への支援のあり方」について事例などを中心に交流している様子（東町小）

出前講座

特別支援教育（神居中） 6/24

発達障害の理解と対応について、実体験を元にお話いただき、今後の学校運営に役立つ大変有意義なものでした。生徒との関わり方、支援の仕方、新たな視点を持つことが出来ました。貴重なお話を今後に生かしていきたいと思えます。

（旭川市立神居中学校 三浦 潤）



「発達障害の理解と対応」について、支援事例などを紹介していただきながら学んでいる様子（神居中）



出前講座

パソコン実技（蘭留小） 6/30

パソコン出前講座、遠路蘭留まで足を運んでいただき深く感謝を申し上げます。エクセル2007についての良さを実践を通してわかりやすく説明していただきました。大変有意義な研修となりました。ありがとうございました。

（比布町立蘭留小学校 坂本富貴彦）

エクセル2007について実習している様子（蘭留小）

出前講座

特別支援教育（士別小） 7/18

本校の会議室を会場に、通常学級における具体的な支援を中心として、子どもの姿が見えてくるような、わかりやすい講話を、職員全員が同時に聞くことができました。また、豊富な資料をいただき、今後実践していく中で参考にさせていただきます。

（士別市立士別小学校 鍵谷三代江）



「支援が必要な児童への理解と対応」について具体的ななかかわり方を中心に学んでいる様子（士別小）



小学校英語活動の進め方等を学んでいる様子（北光小）

出前講座

小学校英語（北光小）9/4

小学校英語における基本的な原理・原則を要点をおさえてわかりやすく学ぶことができました。とりわけ、演習での数々のアクティビティはすぐに授業に役立つ大変有意義なものでした。丁寧にご指導いただき、ありがとうございます。

（旭川市立北光小学校 小谷麻実）

出前講座

小学校英語（愛宕東小）10/2



アクティビティーに取り組みながら指導のポイントについて学んでいる様子（愛宕東小）

英語活動の現状、活動の実際等、今後の英語活動に役立つ大変有意義なものでした。とりわけ「楽しむ」ことの大事さを改めて学びました。豊富な資料でわかりやすくご指導いただき大変ありがとうございました。

（旭川市立愛宕東小学校

宮内清年）

心に残る授業

その56

「カリスマ英語教師」の飛び込み授業から学んだこと

北海道教育庁上川教育局

義務教育指導班

指導主事

田中孝二



「今日の失敗は、生徒を的確に理解していない私の責任。授業は、教師と生徒、生徒同士による日々のコミュニケーションの積み重ねが大切であると、あらためて実感しました。」これは、本州の中学校教師（当時）で、人間的な魅力にも溢れ全国的に多くのファンをもつ「英語教育界のカリスマ」T氏が、道内のある中学校で飛び込み授業を実施した後の言葉です。

この日、多くの参観者が「すごい授業」を期待していたのですが、目標としていた、生徒の関心・意欲・態度及び表現の能力は終始高まりを見せることなく、授業は終了してしまいました。

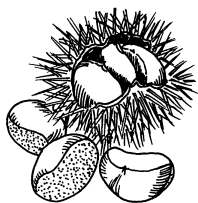
私は、この授業の参観者の視点として①生徒の積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を高めるための教師のかかわり。②聞いたり読んだりした内容を基に自己表現を行うための活動の工夫。の二点を設定していました。この点について、T氏の授業は、生徒の関心や意欲を高めるために、北海道の名所や特産品をユーモアたっぷりに取り入れた教材及び言語活動を通して、教師と生徒、生徒同士のコミュニケーションを図ろうとするとともに、既習の表現を駆使したオール・インク

リッシュで授業を進め、生徒の表現活動につなげようとするなど、今、求められている外国語教育のポイントが随所に見られるものでした。

研究協議において、この学校の英語教諭が、「普段から、生徒に自己表現をさせる活動が少なかった。」ことを反省点として挙げていました。

教師が可能な限り英語を用い、生徒が積極的にコミュニケーションを図るよう言語活動を工夫することが大切であることは言うまでもありませんが、私は、この授業を通して、日常の深い生徒理解に裏打ちされた、教師と生徒によるコミュニケーションを土台とした授業づくりの大切さを強く意識するようになりました。

「コミュニケーションを目的として、外国語を運用する能力及び積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度の育成が求められていること」を、参観者の誰もが胸に刻んだ、私の心に残る授業です。



発行日

平成二十年十一月一日

上川教育研修センター

発行

〒077-0000 旭川市六条通四丁目

責任者

電話（0166-241-2501）

印刷所

安藤達雄 東信印刷株式会社

※この用紙は再生紙（古紙70%）を使用しています。